

まずは自分のいる場所が避難の必要な区域か確認しましょう



市では、土砂災害や洪水の警戒度と避難場所などを示した「ハザードマップ」を用意しています。まずその情報を確認して、自宅のある場所や避難先が危険な区域に入っていないかどうかをチェックしましょう。

ハザードマップはこちらからご覧ください。



避難場所に行くだけが「避難」ではありません

「避難」というと、小・中学校や公民館など市が開設する公共の避難所へ行くことを想像するかもしれませんが、避難とは「難」を「避」けること。コロナ禍の今は密になる環境をできる限り避けるため、市の避難場所以外にも自宅や避難する屋内安全確保や、親戚・知人宅への立退き避難、時にはホテルや旅館へ宿泊しての避難も有効です。いずれの手段も、避難先が安全を確保できる場所かどうかや備えが万全であるかを確認しておくことが大切。各自の事情や状況に応じて、適切な避難手段を選択できるよう日頃から家族で相談・検討しておきましょう。

普段からどう行動するか決めておきましょう



行政が指定した避難場所への立退き避難

自ら携行するもの
マスク / 消毒液 / 体温計 / スリッパ等

小・中学校



公民館



安全な親戚・知人宅・宿泊施設への立退き避難

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
*ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。



親戚・知人宅

屋内安全確保

ハザードマップで次の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。

- 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない
- 浸水深より居室は高い
- 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分

*土砂災害の危険がある区域では立退き避難が原則です。



12・13ページに「マイ・タイムライン」の作成シートを掲載していますので、ぜひご利用ください。

「避難行動要支援者個別避難計画」の策定を進めています!

市では災害発生時に避難行動要支援者に対し、迅速かつ確実にサポートできるように「避難行動要支援者名簿」を作成し、それを基に「個別避難計画」を策定します。避難行動要支援者の方に対して市職員および関係機関において、戸別訪問を7月下旬から順次行いますのでお伺いした際はご協力をお願いします。全員確実避難・逃げ遅れゼロのためには「自助」・「共助」・「公助」の連携が大切です。過去の大規模災害では、「自助」や「共助」により8割が救出。公助による救出は約2割となっています。*令和2年度防災白書より

自助とは：自分自身の身の安全を守ること

共助とは：地域の人たちが協力して助け合うこと

公助とは：国・県・市や消防、警察、自衛隊などによる公的支援

避難行動要支援者の避難支援のため、地域の取り組みはとても重要です。

物質の供給や避難所の運営などの災害後の対応にも地域の力がかせません。



☒ 社会福祉課(内線141)

特集

逃げ遅れゼロを目指して 令和4年 防災ガイド



近年、気象条件の変化等も伴って、各地で台風や局地的豪雨などによる災害が発生しています。いつ、どこで、どのように起こるか分からないのが自然災害。「今まで大丈夫だったから大丈夫」と慢心せずに、万が一を想像して備えておくことが重要です。また、同時に新型コロナウイルス感染症への対策も必要となる状況下では、防災への心構えも大きく変化しています。市民の皆さんに安心して備えていただけるよう、最新の防災情報をお知らせします。

☒ 防災対策課(内線351)

重要!! 避難指示情報が一本化されました!

甚大な被害をもたらした令和元年の台風第19号等による災害の経験を踏まえ、「避難情報に関するガイドライン」が改定され、令和3年5月20日から施行されました。新しいガイドラインでは「避難勧告」が廃止となり、「警戒レベル4」は「避難指示」だけが発令されます。発令されたら、危険な場所から「全員必ず避難」してください。

*避難に時間のかかる高齢者や障がいのある人は、警戒レベル4を待たず「警戒レベル3」で危険な場所から避難しましょう。

警戒レベル4

避難指示で 危険な場所から必ず避難

警戒レベル3で「避難行動要支援者」も危険な場所から必ず避難!!

避難行動要支援者とは…災害時に自ら避難することや避難所などでの生活が困難な、要介護者、障がい者等です。具体的な対象者は、次のいずれかに該当する人です。

- ① 在宅で要介護3以上の認定を受けている方
- ② 在宅で身体障害者手帳1級、2級を所持する身体障害者の方(人工ペースメーカーを装着した方または人工弁移植、弁置換を行った方は除く)
- ③ 在宅で療育手帳(A)、Aを所持する知的障害者の方
- ④ 在宅で精神障害者保健福祉手帳1級を所持している方
- ⑤ 自主防災組織および民生委員・児童委員の協議により特に支援が必要と認められる方



警戒レベル	避難情報等	
5	災害発生 または切迫	緊急安全確保*1
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~		
4	災害のおそれあり	避難指示*2 避難勧告は廃止です!
3	災害のおそれあり	高齢者等避難*3
2	気象状況悪化	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	早期注意情報 (気象庁)

*1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

*2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されます。

*3 避難準備・高齢者等避難開始から「高齢者等避難」に名称が変わっています。警戒レベル3は、高齢者等以外の人にも必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

# 【令和4年度保存版】マイ・タイムラインを作ろう

災害から身を守るためには、状況を判断しながら適切に避難することが重要です。災害時の個人の防災行動計画(スケジュール表)であるマイ・タイムラインを事前に作っておくと、いざというときの避難に役立ちます。実際にこのページに記入して、家族それぞれが取るべき行動を共有しておきましょう。



## ● 自宅の危険性 ▶ ハザードマップやホームページで確認

自宅の場所は

- ・ 浸水想定区域にある  はい  いいえ 「はい」の場合 浸水深は _____ m 浸水継続時間は _____ 時間
- ・ 立退き避難区域にある  はい  いいえ
- ・ 土砂災害警戒区域 、土砂災害特別警戒区域 にある  はい  いいえ

## ● 避難場所 指定避難場所 親戚・知人宅 その他 ( _____ ) (市が開設する避難場所は、災害の規模・種類によって変わります。複数の避難場所を検討してください)

- ・ 避難場所名等 _____
- ・ 避難場所までの時間 _____ ( 車 ・ 徒歩 )

## ● 避難開始のタイミング (例) 高齢者等避難開始 ● どこに避難するか家族や親戚に伝える

_____ ・ 連絡先の電話番号 _____

## ● 持ち物 (例)

- |                                    |                                       |                                     |                                |                                    |
|------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水       | <input type="checkbox"/> 食料           | <input type="checkbox"/> 携帯電話       | <input type="checkbox"/> ラジオ   | <input type="checkbox"/> 懐中電灯      |
| <input type="checkbox"/> マスク       | <input type="checkbox"/> アルコール消毒薬     | <input type="checkbox"/> 体温計        | <input type="checkbox"/> ヘルメット | <input type="checkbox"/> ティッシュ     |
| <input type="checkbox"/> ウェットティッシュ | <input type="checkbox"/> タオル          | <input type="checkbox"/> 着替え・スリッパ等  | <input type="checkbox"/> 軍手    | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ、歯磨き粉 |
| <input type="checkbox"/> 健康保険証     | <input type="checkbox"/> お薬手帳         | <input type="checkbox"/> 服用中の薬      | <input type="checkbox"/> 現金    | <input type="checkbox"/> 雨具        |
| <input type="checkbox"/> 生理用品      | <input type="checkbox"/> 粉ミルク、哺乳瓶、離乳食 | <input type="checkbox"/> 紙おむつ、おしり拭き |                                |                                    |
| <input type="checkbox"/> お菓子       | <input type="checkbox"/> 子どものおもちゃ     |                                     |                                |                                    |
- その他 ( _____ )

## ● 避難するときは

- プレーカーを落とす  火の元やガスの元栓の確認  避難済の目印 (地域で決まっている場合)
- 隣近所に声をかける (声をかける相手: _____)
- その他 ( _____)

情報入手先



防災行政無線の放送



市HP



気象台HP



川の防災情報

## マイ・タイムライン

下記を参考に、家族全員が避難するのにかかる時間などを考えながら「いつ」「なにを」するべきか考えて記載してみましょう

主な備えまでの おおよその時間	行政から 発信される情報	雨や川の状況	主な備え	備えの例
5日 ↓ 3日前	台風に関する 気象情報 台風の今後の 見通し	台風が発生  まだ雨や風は 強くない		・テレビ等の 天気予報を注意 ・家族全員の今後 の予定を確認 ・避難時に持って いく物の準備 ・家の周りの点検 (飛ばされそうな 物がないか)
1日前	大雨注意報・ 洪水注意報	雨や風が強くなる		
8時間前	<b>POINT</b> 大雨警報・ 洪水警報 暴風警報	・水防団待機水位到達 雨が集まって川の 水がだんだん増える  ・氾濫注意水位到達 激しい雨で川の水が どんどん増えて、河 川敷にも水が流れる		・雨や川の様子を テレビやインター ネットで確認 ・携帯電話の充電 ・避難しやすい服装 に着替える  ・雨量や川の水位を インターネット等で 確認
5時間前	<b>POINT</b> 氾濫警戒情報発表  警戒レベル3 高齢者等避難開始 (危険な場所にいる人)  ・開設避難場所の お知らせ	・避難判断水位到達		・避難情報を市の 防災行政無線か ら入手する ・避難先を選択 ・移動に時間のか かる人は避難
3時間前	<b>POINT</b> 氾濫危険情報発表  警戒レベル4 避難指示 (危険な場所にいる人は 全員避難)	・氾濫危険水位到達		すぐに避難
0時間	氾濫発生情報発表	・氾濫発生		<b>避難を完了</b>